

製品名: TSA-1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab19352**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	LY6E
別名	LY6E; 9804; RIGE; SCA2; TSA1; Lymphocyte antigen 6E; Ly-6E; Retinoic acid-induced gene E protein; RIG-E; Stem cell antigen 2; SCA-2; Thymic shared antigen 1; TSA-1
遺伝子 ID	4061.0
SwissProt ID	Q16553
免疫原	抗血清はヒト LY6E 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 17-66

背景

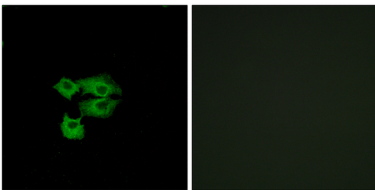
誘導: レチノイン酸による。前骨髄球性白血病 NB4 および骨髄芽球 HL-60 細胞株において。単球性細胞株 U-937 および末梢血単球

細胞において、IFN- α によって活性化される。類似性: 1つのUPAR/Ly6ドメインを含む。組織特異性: 主に肝臓、腎臓、卵巣、脾臓、末梢血白血球で広く発現する。誘導: レチノイン酸による。前骨髄球性白血病 NB4 および骨髄芽球 HL-60 細胞株において。単球細胞株 U-937 および末梢血単球細胞において IFN- α によって活性化されます。類似性: 1つのUPAR/Ly6ドメインを含みます。組織特異性: 主に肝臓、腎臓、卵巣、脾臓、末梢血白血球で広く発現します。

研究分野

-

画像データ



LY6E抗体を用いたA549細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。